

聖夜奇跡の大接近

ついにサンタの姿を捉えたか……。24日夜、羊蹄山（1898m）付近で、サンタ捜索中の捜査員が大柄の老人とトナカイのような動物を目撃した。捜査員が後を追ったところ、老人はさらに乗り、動物と共に飛び去ったという。道内各地では、他にもサンタが関係するおぼしき現象が相次いで起こっており、サンタ捜索チームは対応に追われている。



本物のサンタ？羊蹄山に渦巻く雲

「サンタの姿を見た。サンタ捜索チーム本部（札幌市中央区）に第一報が入ったのは、24日午後7時ごろ。トナカイレターが反応していた羊蹄山付近で、捜索チームの捜査員が大きな白い袋を持った信幅（かつぶく）の良い老人を目撃。横には複数のトナカイのような動物がいた。『サンタだと直感した』という捜査員が気付かれないように近づいたところ、赤鼻のトナカイに気付かれ、老人は走り去った。カメラでその姿を収めようとするも、老人の足は速く、追いついた頃には、老人はさらに乗り、トナカイ達と共に空へ消えていった。この間、わずか秒程度だったという。カメラには、去った直後の様子しか収められていなかったが、渦を巻いた雲のような形から、超人的な出来事であることがわかる。

サンタの存在をさらに確信させたのは、現場に残った数通の手紙だ。急いで飛び去ったからか、現場付近には8通の手紙が落ちていた。英語、ギリシヤ語、韓国語など、どれも異なる言語だった。『サンタさんへ。クリスマスには、大きな地球儀が欲しいです』と日本語で書かれた手紙もあり、差出人を調べると札幌市に実在する小学2年生の男の子の名前が書いてあった。

北海道グレートサンタファン

道庁赤レンガ

本物のサンタもイベントに参加か……。12日、札幌市で開かれたチャリティイベント「北海道グレートサンタファン」に、サンタらしき影が目撃されていたことが明らかになった。このイベントは、サンタの格好をして街を歩き、その参加費を基に、病氣と闘う子どもたちへクリスマスプレゼントを贈るもの。25日ま



「サンタと思われる謎の影が写った写真」12日、北海道庁旧本庁舎（赤レンガ庁舎）前

両親に確認したところ、少年の枕元に置いていたものと一致したという。道内では不思議な現象が起こっていた。国内唯一のサンタランドのある広尾町では、空へ伸びる不思議な光の柱が目撃され、室蘭の測量山付近では、光が降り注いだという。また、中標津町や浜頓別町、留萌市では通行人が「ホー・ホー」と笑う男性の声を聞いている。捜

クリスマスに物語を

札幌市電で絵本読み聞かせ開催



札幌市交通局は、19日、中央区南一条西4丁目スクランブル交差点で札幌市電ループ化開業記念歩行者天国イベントを開催した。歩行者天国内に札幌の冬の風物詩である「コカ・コーラクリスマス電車」を留め置き、「図書電車」と称してボランティア団体による子どもたちへの絵本読み聞かせや腹話術を行った。



クリスマス電車の内部は、色鮮やかな飾りやイラストで華やかな雰囲気。中央図書館にある、電車やクリスマスに関する絵本などが約70冊並べられた。読み聞かせには、多くの親子連れが参加。「まどから★おくりもの」など、絵本の朗読と腹話術が約30分間、3

赤い服をまとった大きな体に、白い顎ひげを蓄えた陽気なおじさん。今ではこの姿がサンタクロースとして定着しているが、サンタの存在が広く知られる前はさまざまなサンタ像が描かれていたのをご存知だろうか。例えば服の色。緑や青といった現在とは正反対の色から、紫や茶などの地味な印象を受ける色も多い。また、体型も痩せ型、小柄など統一されておらず、魔法使いのような服装や杖を持つ姿、プレゼントは袋ではなく、カゴに入れたりしたという。現在のサンタ像はどの

理想のサンタ像、誕生秘話
サンタクリップ
「通常、飛行物体では残せない航跡がサンタの存在を物語っている。捜索チームの三田育三本部長は、24日午後9時半に開かれた緊急会見でこう話し、「その姿をカメラに収められな

「通常、飛行物体では残せない航跡がサンタの存在を物語っている。捜索チームの三田育三本部長は、24日午後9時半に開かれた緊急会見でこう話し、「その姿をカメラに収められな



ぶんちゃんサンタの訪問に喜ぶ子どもたち

ぶんちゃん
サンタ姿でお宅訪問

23日、サンタに扮したぶんちゃん（せいの・さちこ）さんが訪問。長女こころちゃん（7歳）、長男圭吾（けい）くん（4歳）、次男夢人（ゆめと）くん（11カ月）に、プレゼントを渡した。これは、捜索チームが11月下旬から今月15日までの期間中、紙面で募集した企画。253通の応募の中から清野さんが選ばれた。女関先にぶんちゃんが現れると、子どもたちは驚いた様子。ぶんちゃんグッズやお菓子のプレゼントを受け取り、「来てくれてありがとー」と、喜んだ。清野さんは、「子どもたちは3人とも12月生まれ。ぶんちゃんが増えてくれて、良い誕生日とクリスマスになった」と語った。

企画制作／北海道新聞社広告局
この広告企画はお子さまと楽しみたい方々ため、夢のある構成となっています。ご理解ご了承願います。来年もぜひご期待ください。